

丹後町
中学生以上全員
まちづくりアンケート調査
結果報告

自由記述編

宇川版

丹後町中学生以上全員
まちづくりアンケート調査結果報告
自由記述編 宇川版
目次

1	10代～20代の意見	1
2	30代～40代の意見	1
3	50代～60代の意見	3
4	70代以上の意見.....	7
5	最も優先して取り組むべき課題の解決について ※問10より.....	10
6	丹後町で活動している団体に対する意見やアドバイス（自由記載）	17
7	役員をしていた時のやってよかった点や、活動の問題点、改善点など.....	27
8	丹後町の特産品づくりについて（自由記載） ※問19より	32

1 10代～20代の意見

- 保育所までは18：30まで子供を見てもらえる。小学生になるとダメ。仕事ができる時間が限られてしまう。学童が丹後町・宇川地内にできてくれないと、子供が大きくなった際、この町をでざるをえない状況になってしまう。平日（学校終わり）、祝日、土曜日に宇川アクティブライフハウスなどを使って子供を見てもらえると、子育て世代の親達は大変助かると思う
- 今回のようなアンケートは、住民の意識の変化となりますし、私も色々考えることができ有意義だったと思います。ありがとうございました
- 頑張りましょう
- お年寄りの運転が危ないので、運転をあまりしない様にできる環境づくりをするべきだと思います。丹後町は、他の地域より交通が不便。お金がある人ばかりじゃないので
- 交通の便が改善されない限り、人が減っていく一方だと思う。もっと便利になれば、町の活性化になるのではないだろうか？買物ができるお店が限られている。早い時間に閉まってしまうため、急な買物ができない。もっと活気のある町になって欲しい。丹後の良さを都会の人に知ってもらい「また来たい！」と思える
- 田舎すぎます
- 丹海バスの本数が少ない
- 丹後町には、色々な場所がありますが、そのいいところを活かし、コスプレイベントを増やし、町おこしをしたら更に丹後町に人が寄ると思います
- 買物をする場や、お出かけ先になるような場所を増やしてもらえれば、少しは住みやすくなるし、転出等を考えなくても良くなる
- 出来れば、バスの本数を増やしてほしいです。学校に行く時や帰宅の時が不便です。海岸清掃をもっと取組んでほしい。小中高に任せず地域全員でやるなど、地元の海を守ってほしいです
- 安定した職場
- 道路整備について（成願寺～道の駅・筆石ヘアピンカーブ・上野～平バイパス等）若者の定住、Uターンを叫ぶだけで何も見えない。丹後町の最優先課題ではないでしょうか

2 30代～40代の意見

- 広報、イベント、アイデア、フライヤーが古い。行政にこそ、新しい感覚を持った若い方を求めます
- バザーやフリーマーケットがあれば人が集まってよいと思う
- サル、イノシシ被害対策
- 猿、猪による被害があり、農業への意欲がわきません。地域の行事が多すぎて正直疲れます。道路整備が早急に必要です
- 都会の人が参加したいと思えるイベントが増えるといい
- 人が増える町に、若者が働ける場、住みやすい町に。今、丹後町は頑張っていると思う。タクシー、移住者、イベント、体験型観光など。待機老人が増える中、老人ホームの設立
- 田舎になるほど消防活動が多すぎて対処できない。ただでさえ人が少ないのに負担ばかり増えるっぽい。何とかしろ！！
- なるようになる
- 空き家を利用し、丹後町以外の人に、安心して暮らしていけるような活動をしてみてはどうか？

- 外部の資本を頼りにしているようではだめです。都会の人に来てもらって、食べてもらってという考えはもう古い。一発屋を狙うのはやめにしてもらいたいです。地産地消の生活を楽しまたい…それだけです。
- 丹後町にもう少し安くて安心のできるスーパーを増やしてほしいのと、閉店時間が早いならコンビニを置いてほしい。台風の時、消防団ばかり出動するのでは家の負担が大き過ぎる。あと出勤時間が非常に長い。12時間とかありえん。家の事も考えてほしい
- 消防団をなんとかしてほしい！
- 働き先が少ない。丹後町内が仲良くない
- 道路整備（黒部バイパス～間人、間人～宇川のグネグネの解消）。道の駅での地域色の特産物（宇川など）。体験プラン付き宿泊観光プラン（とびまるタクシーなど）
- 道がガタガタの所が多い。整備と道の側面を整備してほしい。トンネルの電気が暗い（犬ヶ崎トンネル）ので明るくしてほしい。工事の期間が長い。森本工業団地のその後が知りたい。市長が変わったが、今までと変わった実感が無い。今までと変わった所を知りたい
- 若い者の話を聞くようにしてほしい。年よりの意見ばかりでは困る
- 袖志、停電しやすいので停電しない様にしてほしいです
- 若者に魅力ある丹後町に！
- 冬でも安全に走れるような道路整備にしてほしい
- SNSなどを使い情報発信（伊根町を参考に）。空き家、インターネット環境の整備し都会のオフィスの呼び込み。今里ゼミにイベント企画依頼
- 丹後町は置き去りにされないように願う
- テレビ11chの充実。災害時の状況を放送してほしい。給水の事とか。（いつも関係ない放送をしている。知りたいときに）
- とにかく、日用品の買物が不便。より便利に他町に行ける道路整備、もしくは施設を建設してほしい。趣味が活かせる活動団体やサークルetcがあったらより快適に感じるかもしれない
- 京丹後市のなかでも海、山、川の豊かな自然のそろった素晴らしい町だと思います。コンビニがない、バスの本数が少ないなど不便なことも多いですが、不便だからこそ残っている生活文化や風土が丹後町の宝だと思います
- 生活環境をよくするためにコンビニの設置を試みる
- 歩行者の交通マナーが悪い。国道178号線を広くしてほしい（特に宇川診療所付近）。移動売店が来てほしい（ピザハット）
- 丹後町はお食事処が少ない様に思います。健康が第一なので飲食店の出店を考える人々のバックアップを。長い目で見たら住民が元気にいつまでも生活できるのではないかと思います。美味しい食べ物ばかりなのでその魅力を発揮出来たらより素敵かと
- 除雪の件。峰山までのバイパスを。鳥獣被害対策。教育施設の荒廃の件などなどその他たくさんの意見
- 京丹後市の主催の婚活企画。豊岡までの高速道路早期実現。鳥獣（主にシカ）対策
- 丹後町は交通の便が悪く、障害者や老人には生活が厳しい地域だと思います。また、町内には十分な所得を得られる職場がない。しかし、海や山のなど観光資源に恵まれているので、もっと観光に力を入れてみてはと思います
- PRが弱い（海、山、丹後王国 etc）。コッペちゃんも、リニューアルするか、友達でもっとかわいいカニなどを誕生させるかしてもいいような。
- 田舎ならではの良い所が沢山ある中、そこを工夫しきれていない部分があると思う。（例えば、海、

山、川の近くにオートキャンプ場を整備する)

- 若い人に多くの作業や役があてられている。組織等をもう少し減らしてほしい
- 峰山町に比べたらつまらない。もっと賑わう何かを作りたい

3 50代～60代の意見

- サルさえいなければ・・・
- いのしし、さるの被害が多いです。こないように対策してください
- トイレが汚い(古くて)所がある。(ゴミだらけの所が有。それぞれの分野での知識を持ったアドバイザーがいな。給料に合うアパートがない
- 国から下りてくる基地関係のお金を丹後町だけに使ってほしい。京丹後市全体にばらまかないで
- 半世紀前と同じ状態(社会性)を維持することから考え方ができていない。結果、全ての活動が不十分、無駄となっている
- 若い人達が夢を持って、楽しく生活を送れる町！大人が粹にハマらず、皆でアイデアを出し合い、若い人達をリードするコトだと思います。又、それをリードする行政のあり方・・・。町民の皆さん「幸」に対する『モチベーションを上げる』。作るのは行政の力です。「止める」「続ける」「変える」「作る」もっとハッキリと！！
- 京丹後市に合併してから、丹後町は市の端ということもあってか、多方面で峰山町や大宮町に比べて、取り残されたように感じる事が沢山あります
- 「道の駅」の充実。丹後町の財産の有効活用。宇川でのガソリンスタンドの確保。観光事業の充実
- とっても難しかったです、大変重要な内容のアンケートをして下さりありがとうございました。丹後町の為にこれらが大勢の力を借りて生かされることを願っています
- 連合区長会(連絡協議会)とは何か？例えば、要望事項等の申請を連合区長会を通じて・・・と云うことがある。個別自治区と連合区長会との間で利害関係がある事業は、どちらを重視するのか？
- フルタイムで仕事をしている。休日に、ボランティア活動する気力、体力が今はないが、年金をもらえる年になったら何かしらやってみようという気持ちはあるので、それまで、健康に気をつかい、元気でいかなければと思っています
- 犬崎トンネルの筆石側のカーブが急なので、橋をかけて直線に近い状態にしてほしい
- 高齢化を防ぐことは出来ず、少子化も同様。現在の住民がこれからの事を考えて、衣・食・住に対して考えなければならず、更に、介護に関して広く深く充実させていかなければ幸せ、充実感は得られないと思います
- 丹後町の人口は確かに減少してきていますが、一方で他の地域から移住する方も少なくありません。出と入りの徹底した分析研究をまず行政がやって、広報に示してください。そうすれば進むべき道は自ずと見えてくると思います。丹後町は今、土建バブルの様な状況で、この状態がまだ数年続きます。安全対策をとにかくしっかりやらせて下さい
- ヘアピンカーブで事故がありました。とても危険です。早急にガードレール設置を希望します。米軍補助金等の使用明細を明らかにされず、宇川住民の為にどれだけ使用していますか？一番大切にされるべき地区が全くという状況。事故防止のためにも、道路改善をすべきです。すぐにできることから始めてください。アンケートを取る意味は解りますが、それだけで終わらないことを願います
- 人口、学校、店舗、金融機関等が、どんどん減っている。おまけに大型台風までついてきて、こんな丹後町では、辛すぎます。何とかして下さい

- 消防、そして農事組合、その他、今やほとんどの人が勤め人の中、丹後はいい所だと、なかなか言えない。少子高齢化の中、働き盛りの負担は増えるばかり。若者に帰ってこいとも言いにくい。農業しなければ・・・、いい所かも・・・
- 各種役職を減少。恒例行事（しなければならぬからの行事）の見直し
- 温泉施設の充実（食事の楽しみがない）。道の駅の活用（食事・お土産品の充実）
- 丹後町の弱みを強みに変える発想の転換が必要。京丹後市の奥ではなく、伊根・宮津の入り口、人口が減少しているのではなく明治時代にリセットされただけだから再スタートを切る。若い人が少ないのは、入るところがいっぱいあるのだから呼び込みましょう。何でもボランティアに楽しみながら村おこしをしましょう
- 小集落が多い為、一つの事をするのにも無理がある。もっとも簡素化、廃止すべき事も多々ある・他町も参考にしてもらいたい
- 同じ丹後町でも宇川はおいてけぼりのようです。すべて間人中心・・・・。もっと宇川アクティブライフハウス等を拠点に宇川での活動を増してほしい。宇川で活動してくれている龍谷大学今里ゼミの学生さんありがとう！
- 独身男性が結婚できる場所、人の提供を具体的に考える。現在は少子、高齢化が進んでいる。大卒の子供がリターンできる魅力的な町づくりと職種がもっとほしい
- 今は、夫婦2人だけの生活です。この先、連れ合いが亡くなり、一人になった時、介護施設をもっともって建ててもらったら、若者も就職できるし、年寄りも安心です
- 静かでのどかな所であってほしいです
- どうでもいい。こんなアンケートとっても良くなれないと思うけど！
- 現在、上宇川と下宇川の連合区に分かれているが、将来は、人口減の事もあり宇川連合区（区長1人、事務員、運営委員会等）として宇川地区全体の活動拠点にすることが望ましい。ただし各区の財産は今まで通り各区で管理
- 交通の便が悪い為（他にもあるかもですが）、地元の人が子供は、丹後町内に住ませたくないと言われていた方がおられました。他から来た者はどうなのか・・・と思いました
- 有料老人ホームを建設。信和建設(株)なら企画、提案から事業経営までトータルサポートしてくれます。介護と働く場所の充実を考えるべきだ
- 道路の整備を早くしてほしいです。曲がりくねった道、Xバンドで外人さんの運転は大変だと思います
- 冬の道路の凍結対策（此代のガードレール）
- 伊根町から丹後への道路整備。大型バスが、スムーズに運行できるように。このことにより観光の展望が開けると思慮する。（観光事業発展の為）
- 観光に力を入れてほしいです
- 仕事作りと家族の単位を2世帯が住める大きな住宅支援のような大家族にし、全体での生活費の抑制支援を行なう
- 米軍基地ができ、交通安全の面や北朝鮮のミサイル問題で、すごく不安を感じます。政府に働きかけてもらいたい
- 意見を云っても何もならないと、聞いてもらえとは思わないし、要望しても何も変わらない。何年たっても〇〇は少しも変わってないから
- 特になし
- 漁業の後継者がいないので一本釣漁業が無くなる。儲からない漁業では誰もついてこない。子供さんにさせられない丹後の海の美味しい魚がなくなる、淋しい事です。この年になって年金だけが頼

りの生活だなんて、長年漁で生活していた者にとってはつらい事です。何の魅力もない

- 丹後町は間人だけではありません。宇川も丹後町です。これ以上の過疎が進まない様に新しい施設が欲しいです。経ヶ岬灯台をもっと活用できるイベント、道路整備が必要だと思います。丹後半島一周道路もトンネルから向こうばかりじゃないですか！宿泊施設も減るばかりで益々さびしくなりますネ
- 丹後町の全地域挙げて移住型地域化に変わらないと、高齢化で住民が減り続け、今受入活動に力を入れないと困った将来になっていくので
- 観光：リピーターができるよう施設、遊び場などを作る。海をもっと活用する。
- 何事もすべて手遅れ
- 米軍の基地の再編成交付金の使用がわかりにくい
- 大学生のゼミを受入、その移動手段も手助けしているが、高齢者大学は補助金カット(年6回→4回)。大学生に補助をしてもこの先、この地で生活していく訳はない。無駄な経費を使わずに高齢者等の必要経費に使ってほしい。猿捕獲の檻があるが、エサが入っていない
- 宇川中学校におられるポリスさん、米軍が出来たので、宇川の人を守るために来ておられるのですが、宇川の子供の悪い所は注意するだけでよいと思うのですが、交通違反キップを切って、宇川の子供を苦しめています。車でもバイクでもピリピリして運転しなくてははいけません。こんなポリスさんは宇川にはいません
- 人口の減少は、他地域(他府県)でも同じ状況がある。国規模で将来を見据えて対策を考えなければ日本はどうなるか？という不安は拭えない
- 人口増加対策：完全な空家を市が買い上げ管理を行う(不動産業者になるかもしれませんが)。希望移住者に提供する。
- 宇川全体を市長に見て頂き、行事に積極的に市民と交流してほしい。町民の意見をきちんと聞くだけでなく参加してほしい。市民の頑張りを市長も参加して、身に覚えさせ、苦しさ、楽しさをわかってほしいです
- 京丹後市の周辺が特に寂れてきたと思う。特に丹後町。周辺部が寂れないようにしてほしい
- 人口減少は今更何を言うかです。減少させない対策より、減少後の対策を検討してほしい。便利な生活は金がかかる。高齢者は長生きさせず最後まで自立を目指せ
- 移住者をいかに増やすか考えて欲しい
- 生活保護を受けている人の方が、国民年金をもらう人より多いというのが納得いかない！生活受給者の面談をして、また働く意欲を持たせるように(高齢者は除外)。恒例のイベント(京丹後市)の日時が重ならない日程を！今回の台風18号での災害被害地での救援に、自衛隊の出動が数日過ぎてもなかったことに疑問を感じた
- 給料が安いので結婚もできない。結婚しても共働きでは・・・。専業主婦でいられたら沢山の保育料も必要ないし、子供も作りやすいのではないのでしょうか。公園もあれば若いママの交流場所にもなるし
- 宇川診療所の充実を望む。間人診療所を縮小してでも
- 自衛隊派遣(災害時)の協議をしてほしい
- 若者の少ない町村は活力が無い。若者は郷里に留まりたい思いがあっても仕事が無ければ留まる事は出来ない。若者の働く場所を生み出してやってほしい
- 車で走っていて景色がきれいなのに雑草などで見えないことが多いし、道路も走りにくい、せっかくの景色が残念にも思うし、もう一度訪れてみたいと思えないのでは
- 道路をもっと広げてほしい。特に宇川線は曲がりくねって間人まで行くのが大変です

- 人口が減らない対策を考えて頂きたい
- 住みにくい！学校が選べない。友達も選べない。病気を治してくれる所を選べない。必要なものがすぐに手に入らない。視野の狭い人が多い
- 十分な予算を組み、加工場等の整備や新設が必要だと思う。そうすることによって、働く場所も増え、人々も住みつき活気づくと思う
- 筆石～経ヶ岬間、道路の電気が少なく夜とても暗くて感じが悪いと思います。改善していただきたいです。アンケート何回か参加しています。何か実施された事とかあれば回覧してください
- このアンケートの結果はぜひお知らせしてほしい。若い人の移住を含め田舎暮らしをしたい方へのアプローチなど進めて欲しい。とにかく観光含め、仕事場の確保が最大のポイントではないか
- 僻地、故にそのことを逆転の発想で取組、企画を創生していく事を求めます
- 早く道路を良くしてほしい
- 若い人の職場がない。漁協でも農協でも生産者の事を良く考えてあげてほしいと思います
- 高齢化が急速に進む丹後町(市)。人口減少は予想を超える速さで進み、年寄りだけの町になると思われる。観光等も重要と思うが、年寄りだけ残るこの町で生活できる環境づくりを
- 市民局員の質の向上
- 自分の住んでいる丹後町をもっと自慢に思い、季節によっておいしい食べ物、美しい風景、観光に力を入れるために人材育成に力を入れてほしい。30～50歳代の人達にもっと地域を知って、自分達に何ができるか考えて欲しい
- 未来ある子供達への厚いサポートを
- 将来、孫が帰ってきたくなくなるような故郷になっていてほしい
- このままでは限界地点に来ているのでは。仕事、スーパー他、年々利用者が減ってきている。何とか若い人が住めるようにすることが一番ではないか
- 先月の台風で生活道路が被害。復旧まで時間がかかりそうなので、雪が降る前までに直してほしい。
- 今の現状の中で一人一人の生活を満足できる様、考えていく事のほうが大切様に思う。高齢者が沢山増える中で、気持ちを前向きにしたり、病気にならない様、早めから予防。市の取組を上手に取り入れる人達が多くなれば色々なことも解決できるかもしれないと思う
- 宝の山の中に埋もれていて目につかないのか、みんな行動力に欠ける。リーダーの力で前を向くべき
- 都会から定年でUターン。ゆっくり老後を楽しむことができない。地域行事に駆り出される。もっと“ゆっくりしたりリゾート”の町づくりをすべきだ。
- 海があるので観光をもっと。川の整備をしてアユが上がってくるように
- 丹後町の海、山、川、自然が大好きです
- 猿の見守り隊は必要ないと思う。川の淵の工事をつくったり、壊したり無駄遣いだと感じる。ボランティア活動がしたい。子供の教育をしっかりしてほしい
- 防衛省の施設等を増やし、地元雇用を希望する
- 消えない村を目指して
- 介護システムに大いに不満がある
- 車がなくては買い物にも行けない。老後運転ができなくなったら、どうするか心配
- 老後、車が使えなくなった時の日常生活
- 市役所はもっと町民に色々な情報を提供すべき。職員ばかりわかっていて、町民にはしらせていない事が多い(例、補助金等)
- 企業誘致等で職場の確保

- 海、山、川があり、人口減の中環境保全維持して行く為に町内の人手だけ考えるのは無理。管理する行政等に、また地区外（町内）の人に得策を求めてください。出来ない場合は行政にゆだねる
- 若い人が、住み良く、子育てしやすく、都会から戻って働く場のある環境の丹後町になれば、高齢者が独居にならないようになりますよね
- コッペちゃんはあまり人気がないので廃止して、別のキャラクターを募集してはどうか。無職の人で体を動かせる人をもっと活用しては。
- 生活に意欲なし
- 京丹後市（丹後町含み）の考えていることが現実に即していないと思う。若い人（中高生）の本音を聞いて、アイデアを探してほしい
- 買物において近くに大型店が無い。若者の働く場所が少ない。若者が定住できる環境づくり
- 除雪作業に関してあまりにも（京丹後市の中で）差がありすぎる様に思われる。弥栄町は、農道の除雪を良くすると思う
- 現役世代が疲弊している。ゆとりある生活ができない。楽しくない。世間の手前、反対しているが本当は、米軍基地は大した問題ではない
- 現在は自家用車で買い物など移動できますが、10年先、15年先はどうなっているのでしょうか？

4 70代以上の意見

- 今まで箱物（建屋、ハード、設備）を作りすぎた。今後閉鎖或は、別の活用をし、個別に採算を見て赤字をなくしてゆく。縮小均衡してゆく。農地、山林の荒廃に対して、現状維持は困難。手を加えながら以前の自然な山林に戻してゆく
- 住民の現在の状況の統計をとる事や意見を聞くのはいいですが、それだけで終わらないよう、具体的にやり始める、それもすぐに着手するべきです
- 村中の道路の損傷・ひび割れで生える草取で私は何十年やってきた労力タダ
- とにも、かくにも、宇川から猿、猪等の出没を第1番に考えてほしい。若者の住みたくなる事を考えてほしい
- 猿による被害のため、生産力がどんどん落ちてきているので、今後ますます、気力も体力もなくなるだろう。残念な事だと思う。猿には勝てない
- 生きがいづくりのための高齢者の仕事場の提供。高齢者の畑作りが生きがいと健康維持に役立っているので、有害鳥獣対策の充実
- さる、いのしし被害対策
- 老人夫婦の世帯として今後は皆様のお世話になることが目に見えている。せいぜい避けたいが、先の事はわからない。わずかな年金で、不安を抱えたままだ
- いのしし、さるの被害がないようにしてほしい
- 町民運動会は今少しやり方を一考か？かつ開催日の変更を望む。秋祭りの翌日は対応がしづらい
- 老人でも解りやすい様に、バスの運行表（掲示板等）を大文字で記載して欲しい
- 嫁に来た頃は体力の限界だと思っほど働いてきた。タキイのありとあらゆる採種をして来たが、今は思うように体が動きません。家の周りの草取、草刈に一生懸命しています
- 今回の台風災害を受け、自然災害防止対策の重要性を痛感しました
- 京丹後市の中央から見れば、本当に地方、もっと遠隔地にも光を当ててほしい。良い事もないし、中央より諸経費がかかる、（中央ばかり行事もあるし、ガソリン代もばかにならない）地方にも光を
- 風光明媚な自然美あふれた丹後町なれど、若者の働く場所がなく、他に流出するのは自然の事、過

疎になっていく事は目に見えている。過去色々と知恵を出し合いがんばれど全ては尻切れトンボと
なっている。近郊の町でも同様な結果となっている

- 町（役場）だけでなく、全ての丹後町が一致団結することです
- 何事も宇川の端々まで、気を配ってほしい。中心部だけがよくなっては困ります
- 丹後半島がジオパークに選ばれた時より、海岸線の道路の草が気になります。ガードレールにかぶさったり、白線が見えなくなっても年一度しか草刈りはしないので、せっかく他町から観光に来て
る人達に気持ち良く帰っていただくためにも、国道の草刈りは春と初夏にはしてください
- ほとんどの子供達は、高校・大学を卒業すると都市部へ就職し、そこに住居を構え地元に戻って来
ないので、京丹後市も急速に高齢化率が高くなって来る。思い切った少子化対策を考えなければ、
将来的に老人ばかりの市になってしまう
- 海岸（浜）のトイレの一年中の開放と水道。見えないところにゴミ入れを置かない（自分が責任を
もって持ち帰る）。放送を何度かしてもらい徹底するようにする。町で難しいのであれば市に要望し
てほしい。放置された土地に健康（喘息）に悪い（鉄道草・キリン草）が年々増えて心配です。絶
やすように指導したり、放送してほしいです。
- Xバンドを受け入れたのだから、行政は宇川に優先的にお金を使ってほしい。（宇川診療所・道路整
備等）
- 地域の声を話し（行政）に反映させるため、丹後町より（宇川地区からも）より多くの市議会議員
を選出する体制を作ってほしい
- 高齢化で日中に活気を感じられない
- 金融機関と宇川診療所はなくさないでください。鳥獣被害対策の資材にお金がかかりすぎるので補
助制度を設けてほしい。米軍基地が出来て毎日が不安な生活。交通量が増えて安心安全が不安
- 少子高齢化、過疎化は待ってくれません。丹後町と同等の自治区を選んで先進地の視察を行い、で
きることから実行していく。空き家利用した移住の試行。農家民泊等
- 田、畑の荒廃、後継問題、尾和バイパスの安全確保、改善
- 京都市まで、豊岡市まで、峰山までの道路改良で短時間でいけるよう早急に事業化。医療、介護施
設の充実。道路改良により宇川地域の抱えている問題は全て改善できる
- 犬ヶ崎トンネルを抜けてすぐの魔のカーブ（ヘアピンカーブ）を一日でも早くなくしてほしい。私
も事故にあった一人で、十数年たっても後遺症に悩まされています。先日もありました
- 鳥獣被害がひどく畑の作物も田んぼも作れない。何とかしてほしい。（サル、イノシシ、シカ、クマ、
タヌキ）
- 宇川から間人間の道路拡張・バイパス工事の早期完成
- 若い人達が安心して働く場所がない。保育園、学校も編成され、便利な所に出てますます人口は減
ってしまう。近くに店舗があれば遠くまで出て行かなくてもすむが、丹後町に出店してくれる会社
がないのは残念。不便な地域にもっと手を差し伸べて欲しい
- 合併してちっともいいことがないので丹後町が独立した方がいい
- 避難訓練について、避難場所が3K～4K離れていては、場所に行くまでに皆やられてしまう？何
故何時までも近くにできないのか？
- 観光資源の整備、清掃に力を入れ、観光客に再び来てもらう環境づくりに力を入れてほしい
- 老人が増えていて若い人に迷惑をかけていることに心苦しい
- 国道178号全般に拡幅。特に経ヶ岬～袖志まで
- 町内の交通面は大方よくなっているので、次は住民が外へ出なくても働けるような産業を取り入れ
てほしい。農地の荒廃を防ぐため組合組織をつくり若い人に運営を頼む

- 高齢になって車の運転ができない人が通院とか買い物に気楽にできる方法を考えて欲しい
- 宇川診療所に（レントゲン設備）CT等があるので、技師様の受け入れ要望。少しの事では遠くまでいけないので辛抱して、結局は異常が出ることもある。私の経験から（足、胸）など
- 老後の生きがいづくりに細やかな手を差し伸べてください。（上宇川小学校跡地の桜の老木の手入れ、鳥獣から畑の作物を守る）
- 50年暮らしていても、他町から来たものは、よそ者といわれる。当然話に入ることは難しいときがある
- 現在、丹後町には結婚適齢期になっても嫁のない人が多数いる。これを解決すれば人口も多く増えると思います
- 若者が働きたくなるような職場（土、日休み、収入安定など）が必要だと思います。帰りたくなる町になるための支援が必要だと思います
- 今の丹後庁舎は、昔と違って相談しづらい。雰囲気が悪い
- 丹後町が眠っている。生きがいのない男性が、もっと元気になるよう組織をつくってほしい
- 冬期における除雪対策の徹底（細道・坂道）。公的な機関の（教育委員会・公民館）、福祉関係（いちがお園・丹後園）の市OBでなく民間から採用を（雇用対策）
- ウーバーのICTを活用してささえ合い交通がスタートして1年経過。せっかくだから更に多くの住民の皆さんの利用があれば嬉しいと思います
- 平～筆石間の雑草の草刈りを年3回要望（伸びほうだいのなか大型車が頻繁に通行、溝も白線も見えない場所あり）。海について、漁業券を持っている人だけの海に思える
- 京丹後市のお荷物にならない様
- 市の行政機関等、中央に集中させず、全市的に分散させてほしい。自然に人の流れが出来るのではないか。（日常的に交流が生まれる）核のゴミの最終処分地（場）にしない。（町、市共に）
- 京丹後市になって何一つ良いことはない
- 市民局が名実ともに充実されること。合併して、丹後町の衰退が最も大きい
- とにかく働く場所が少ない為、若者が皆都会へ出て帰って来ない。宇川にはXバンドが出来てより一層、若者はすまないと思う

5 最も優先して取り組むべき課題の解決について ※問 10 より

ア 草刈り・海岸清掃・河川清掃・植栽活動などの地域内の美化・環境保全活動

- コツコツとやり続ける
- 現状でよい
- みんなの協力
- 道路脇も含み草刈り等、美化、環境保全をしていく
- 国道の草刈り年2回以上
- 道路の草刈りの時期が遅い。海岸のゴミの対策
- 道路脇の草の整理を早めにしてほしい
- 道路整備
- 地域内でのボランティア活動
- 地域で取組むには限界があるので、行政の取組が必要。ボランティア活動ではなく、補助金を出して専門的にやる
- 現状でよい
- まず、道路整備、それに伴う美化活動
- 特に草刈りを。数年前に比べて自動車の往来が増えスピードを出して運転される人もいるため危ない
- 個人の丹後町に対する意識の改善
- 各地区の住民は、高齢者が多いので、市が業者を通じて行うべきである
- 自分たちの住む村は、災害で荒れない様、日頃から、しっかり地を直す
- 各人の意識を高める
- 地域の人達がそれぞれ協力する
- 地区内の美化・環境保全活動を積極的に実施していかないと地区が荒廃してしまうから
- 意識を持って取り組んで行く事が大切だと思う
- 早く終わった所は手伝いに行く
- 現状の取組を続けていく
- ジオパークに認定された海岸なのに、夏期が終了すれば砂浜はゴミばかり、駐車場は入れず、トイレは汚れたまま
- 地区の区長がもっと動くべき

イ 防災・避難訓練・避難所運営訓練など、消防や防災の活動

- 避難困難者の支援対策
- 仕事なので日時が合わない。訓練活動ができないので、全ての人が参加出来れば良い
- インフラ
- 丹後町内での防災・避難訓練をもっと行う
- 有線放送のみの活動ではだめだと思う。真剣に取り組む必要あり
- 災害をよく理解されて対応を速やかにしてほしい
- 防災マップ等を地区別に作成し周知徹底を図る
- 自主防災の見直し
- 現地声を聞く（不安、場所）
- 府、市がもっと積極的に防災活動をすべき！
- 指定避難場所に問題あり。改善策を
- 避難場所が本当に安全なのか、そこへ行きやすいか心配

- 災害に対する意識の見直し
- 実災害の時、安全な避難場所がない。特に洪水、津波、不必要な施設はつぶして、実用性の高い施設にすべき

ウ 防犯や交通安全に関する活動(登下校の見守り隊を含む)

- 道路環境、公共交通の改善、促進、充実
- 登下校に声掛けを行う
- 地域の人々が皆で何かを見れば声掛けする。子供も含み。見守り隊の方には感謝です
- 地域の老人等の活動を促進する。人材不足の確保と生きがいつくり
- 道路整備と関連備品の取り付け。不審者がいないかパトロールする。
- 小学校の集団下校を低学年と高学年に分かれてできないか。低学年の帰宅が遅すぎるため
- 見通しの悪いカーブの箇所が結構ある。カーブに減速を意識させる塗装をしたり、道路沿いの草刈りを重要視していただきたい

エ 秋祭り、市民運動会など、地区住民が集うイベント開催

- 祭りで地域の活性化。運動会でふれあいを楽しむ
- 若者が行事を出来るような環境づくり
- 三役さんがもっと積極的にすべき
- 高齢でも元気な方の支援をいただく
- 自己責任で活動する事
- みんなの協力
- 老人が増え、若者が住みにくい。地域が先ず大切。子孫と一緒にイベントができるようにする
- 若い人に歴史を教えてあげる

オ 地区の伝統文化の継承(三番叟・神楽・太刀振り等など)

- 若者が都会へ出ているので伝統文化の際、戻って来て盛り上げてもらう

カ 買物・通院・通学など、移動支援活動

- 高齢者の移動に対策
- 解決策は浮かばない。これ以上に不便になると、若者も老人もますます人が宇川地区から消えてしまいそうです
- EV タクシー。ささえ合い交通も良いが、料金が安い。乗車場所が丹後町に限定されていることがネック
- サービス良くなお且つ安くで
- 周りの人同士で声を掛け合う
- 問題点をしっかりと見つけ出し、それを解決出来る様に取り組むべきだと思います
- 施設の充実。交通環境の整備
- 色々な形の交通手段をつくる
- わかりません
- 「ささえ合い交通」などをもっと充実すべき
- 交通機関の充実
- 丹海バスの本数を増やす。学校が終わる時間と少しは合わせてほしい
- 峰山へも網野へもどちらからでも行けるバスがあるようになり、弥栄病院へ行くのにとっても助かっています
- 道路環境の整備

- 丹後町に店を増やす
- ささえ合い交通うだけでなく、隣近所に住む人同士で助け合う
- 近くで買い物ができる所。交通の利便性。
- 道路状況を改善することを第一に考えて欲しい。若者の働く場所を作って、若者が地元に戻るよう努力してほしい
- デマンドバスが高すぎて利用できない。もう少し（ボランティア）気分で何とか安くしてほしい
- 丹海バスの本数を増やすために行政の金銭的？支援が必要かも？
- 空き家、荒地、山間地を利用した産業を考える
- 道路を良くする
- 人口増加・若い人お嫁さんが来てくれる町づくりを行う。働ける場所（コンビニ・特産物のせいさく・販売等）を町工場的な所を増やす。にしがきは高いし品物が古いものが多い
- 現在のデマンドバスの利用拡大。ささえ合い交通の拡大検討、限定で病院は可にしてほしい
- 各病院への通勤手段
- ささえ合い交通を発展させる
- 道路整備。丹後町内にゴダイやコンビニを建てる
- バス、電車の通らない地区への補助
- 買物、通院、通学がもっと便利になるように、バスやささえ合い交通の車を増やす
- 救急病人の時、日曜、祭日、夜間の時は担当医がいない。いまだに、断る病院があるが応急処置だけでもしてほしい
- 交通手段の確保
- 丹後町にコンビニ。夜間の病院が足りないため、夜中でもすぐに見てもらえる病院が必要
- 利用者のニーズに合っていないならやっても意味がない。僻地の人間にとって、交通費はすごく負担になっている。
- バス、タクシーを利用しやすい様に運転しない人には、無料パスを出して買物などしやすく、家の前でも下車出来るようにしてほしい
- スーパーの拡大！毎日の生活に必要なものを充実してほしい

キ 高齢者の見守り、サロン、弁当宅配など、高齢者の生活支援活動

- 5年後、10年後の地区集落の状況を想像すると、否定的なことが多すぎる。身近な所での老互助会を、これらをサポートする手立てが必要
- みんなの協力
- 行政（人・金）増
- 助け合いが必要。重要性が高いという事の認識を皆が持てる学習の場が必要である
- 集落内で気楽に何日でも行って話し合える場所
- 人員確保
- 民生委員等の活躍
- ボランティア以外に有料で活動してくれる人を募る
- みんなでする
- 活動団体の助成
- 不便なところに住んでいる老人への取組
- 市が取組むのではなく委託会社がビジネスとして、成り立つような形にする。働き場所の確保。
- 民間での高齢者支援活動の支援（高齢者支援の為の知識などを学ぶ機会がほしい）
- 介護体制の強化。負担金の消滅 etc
- 民生委員が実質的に機能してない。地区の老人の情報を把握してきめ細かい活動をしてほしい
- 元気な高齢者への支援。見守りの徹底

ク 敬老会など、高齢者対象の行事・イベント開催

※なし

ケ 子ども会など、子ども対象の行事・イベント開催

- 家族みんなで遊べるところがほしい

コ 乳幼児や学童に対する子育て支援活動

- 金を出す
- 丹後町にも学童や保育所以外にも気軽に短時間の利用ができる施設があるとありがたい
- 子供同士の交流が必要。交流の送迎等が親以外の人が支援できる体制ができたらい
- 乳幼児や学童に対する子育て支援を積極的に行い、住みやすい町づくりを目指す
- 子供は国の宝を強く認識してもらいたい。無料対象に、控除も含む
- 地元に残る子供に補助金→婚活支援等
- 婚活。未婚者を一人でも既婚者にして住んでもらい、人口を増やす
- 子供達の安心できる場所を作ってあげる
- 宇川地区にも学童保育が必要
- 政治
- 若者が働きやすい環境
- 高校以下学費無料。先生等の指導力の強化
- 児童手当の充実
- 近所の人とのつながり。イベントが減る中、繋がりも希薄になる。
- 人口増
- 医療費無料化
- 市長、市議がもっと真面目に取り組む事
- 人手が足りないので、地域を巻き込んで（高齢者などを）子供たちの見守りや支援してほしい

サ サークル、教室、スポーツなど、生涯学習や健康づくり活動

- 峰山・大宮方面での活動が多く参加しにくい。近くで教室等あれば参加しやすく人とのつながりもでき、広がりができると思う
- 高齢者の健康寿命を延ばす対策
- 若者が地域の為に活躍できる場の設定。若者（若い人）の意識を地域に向けるために、どう仕向けるか
- 通うのに遠すぎる。デマンドバスでは使い勝手が悪い
- 僻地に目を向けること

シ 農地・山林の荒廃防止、耕作放棄地解消などの活動

- 害獣駆除のシステムがマズイ（遅すぎる）
- 農地の荒廃による鳥獣被害（特に猿）
- 行政が中心となり農林整備。有害鳥獣対策
- 耕作放棄地対策（若者の移住・有機農業）
- みんなの協力
- 若者の地域定住策
- 猿、猪等による被害深刻。耕作意欲がなくなりました
- 道路脇の草木の整理、もっと真剣に。中途半端で雑草だらけ、運転してもいら立つ

- 地域内に支援隊を行政の援助のもとに立ち上げ活動する。販売可能な農林産品を開発し、地場産品として商品化する。ネット販売会社
- 国政が悪い為、農業をしたくてもできない人がいるので、もっと第一次産業に力を入れて市や国が取り組むべき
- 農地の転用、売買等の規制緩和を
- 耕作放棄地で野菜や花や苗木を作り販売する
- 荒地にしない。特産品などを作って販売する
- 農業そのものが極度の経営不可の現状、故郷も間もなく故郷の廃家となりそうな地域全体、個人の力では、全国的な現象で、山間地の人口減少が基本にあると思われます
- 森林組合の人達の指導のもとで各地区の山林美化活動、それを利用した資源づくり、そのことによる動物の被害の減少
- 若者が働く場所
- 道路の草刈り、整備
- 異常気象で水の管理が重要。崖崩れ、水路の異常、木々の成長で伐採、区長に言っても上に届かず、そうしているうちに手に負えなくなり村がなくなる気がします。畑は荒れ、動物のすみかになる
- シルバーなど、支援を通して1つ1つ解決していったらどうか？
- 猿、猪、穴熊などの動物の対策と農地の活用方法の紹介をする
- 宇川から筆石の山裾から上の雑草や木々の伐採
- 地区での話し合いが一度もない。問題です
- 大規模な農業法人を作り、耕作放棄農地（特に水田）を委託耕作する。地域にあった農作物や老人にもできる農作物は何か研究してほしい
- まず、話合から！
- 耕作放棄地などに、手間のかからない草花を植える。収穫のできる果実を植える・・・など
- 所有者を明確にし、農道を作り、整備しやすくする。それにより、海も良くなるのではないか
- 有害鳥獣を防止する対策をする
- より高度な電気柵
- 外部からの人材活用
- 予算を多く付ける事
- 農地保全事業に強力に取り組（荒廃防止、仕事斡旋）
- 農地山林等、自然を有効に使う取組が必要
- 農業に従事している若い人達にお願いしたいと思います
- 耕作放棄地の畑の草刈りをしてもらって荒廃を防いでほしい
- 農地と山林の間を広くとる
- 農地山林の再整備を行い、法人による経営ができるよう、あらゆる施策を使って事業を行う。人材（移住を含む）の育成、確保、行政の支援が不可欠
- サル対策をしてもらわなくては何も作れません
- 森林の清掃をもっと
- 海岸の掃除
- 農業などの法人化。耕地整理の推進

ス 特産品の開発や、販売する活動

- 「道の駅」でもっと販売するとか
- 丹後地区の特産、自然のロケーション。地場産業のない今は、観光産業しかないのでは
- まず、組織をつくり、有識者を招いて、相談することから始める
- カニ以外にも何か

- インターネットでの宣伝、料理方法
- 美味しくていいものを見つけ出す事だと思う
- 荒廃した農地等を活用した特産品作り
- 以前実施していた「美味しんぼ」大会を実施して特産品の開発を見つけるべきだ！！
- 宇川加工所を中心に取り組む
- 開発・活動する際は、いろいろな年齢層の人に参加してもらって幅広い意見をもらう
- 町おこしに個人が持っている力を発揮、共に支える気持ちを持つこと。個人間の好き嫌いをしない
- 会社を作る！！

セ 地区外の人を呼び込むための観光や体験などの交流活動

- 積極的に受け入れる仕組みづくり
- 先進地の行いを取り入れる
- 若い人たちの定住（I・Uターン）
- 古い空家を取り壊すため指導などを徹底的に行う
- 京阪神地区に丹後町のサテライトブースを置く
- 地域の人を受け入れる気持ちがない事が問題
- 広報活動の充実
- そのための骨子の情報共有、受入態勢の整備
- 若者向けのイベント開催
- 企業誘致
- 何らかのイベント開催
- 人を呼び込むことで活動をしていくと、人生の中で思い出作りになると思います。人が人を呼ぶと思いますし、せっきく自然が沢山あるので利用した方が良いと思います
- 人口減少のなかで住みやすい街づくりや、子育てしやすい環境が必要だと思います
- 地区外の人に対する排他的な意義、考え方、行動の人が多いため、Uターン者に帰って来て活動してもらうのが良いのではと思う
- 京丹後市を主体として、色々な活動計画を提案していく
- イベントなどを企画する
- イベント数を増やす
- 地域の特色をいかす。イベントなど
- 道路整備に力を入れてほしい。大型が通ると行き違いができない道幅の解消を早急に取り組んでほしい
- 地区住民の意識改革と主体的な活動
- 町おこしでコスプレしながら美化活動をしてほしい（丹後王国以外で）
- 市の観光課を中心に各地区代表者との取組内容をまず検討し、その中から上位を選び進めていく
- 色んな人と交流してお互いの事も知れる。呼びかけが大切
- 呼び込むだけでなく、その後の生活のしやすさもよくするといい
- マスメディア・著名人の活用。他地域（全国）の事例を研究し活用
- 他地域の取組、情報を得る。出来る活動を行う
- 丹後町のPR
- もっと目立った特産物を作ったり、情報発信が足りていない
- 行政と地域住民による話し合い。課題状況の交流
- 広報等で懸命に宣伝するよりチ（インターネットなど）を活用した方が一番効果があると思う

ソ 空き家紹介や地区案内など、移住希望者の受入活動

- 空き家の持主とコミュニケーションを図り業者抜きで進める
- 紹介パンフレットなどを作成し、多くの人に発信すべき
- 期間限定移住の促進と補助
- 放置せずに区長や役場に売買を頼む
- 丹後町内に仕事など、活動の場が生まれる事
- 地区外の方が移住を考える場合、移住先の魅力が必要。外への情報発信と同時に、町自体の住みやすさや美化、町民の活性化なども必要
- 地域の人が空き家を貸して人口増加に協力する。SNSも大いに利用する
- 働く場所の確保
- 府内、全国に対するアピールをもっと強くする
- 定住者の仕事、職場作り
- 行政が空き家を買取、低価格で販売する
- チ（地区外の人を呼び込むための観光や体験などの交流活動）を活用した移住希望者の受入活動
- 漁師見習いの助成を増やす（移住希望者の）
- ス（特産品の開発や、販売する活動）、セ（地区外の人を呼び込むための観光や体験などの交流活動）、ソ（空き家紹介や地区案内など、移住希望者の受入活動）と併行して地域での活動を区単位でしていく
- 府、市からの補助金を使用する。空家は基準を作り強制力を持って壊す
- 広報活動を活発に行う
- 「月報今里」を利用できないか？（学生さんと）
- 空家の現状の調査と対策を実施
- 空家など、地区の公共の場として使用できたり、リノベーションなどで、移住者を受入れていけるといいかと思う
- 人口増加の為に、ア～スの活動を進めると共に、セ～チを行うためのやる気のある人材（市民局に特設する）を入れる。そして活動してもらう。先頭にたつて。市民局全体が一体となってこのことを中心にすえ、本腰を入れて取組む。すると町民は皆、協力すると思う。
- 後々廃屋を防ぐ為、その他もろもろ
- 広報
- インターネットの活用
- インターネットや広報誌等で今より多く発信する事
- 都市向けPR（パンフレット等、インターネット）活用して
- 空き家に対する情報を広報する
- 地区の役員会、世代、任意グループで、真剣に継続的に議論する事
- 市役所が主体となつての空き家紹介、斡旋が必要である。（区役員では難しい）

タ 広報誌などによる地域住民向けの広報や情報の共有

※なし

チ インターネットなどを活用した広報や情報発信

- 広報、情報発信の強化
- インターネットを活用する

6 丹後町で活動している団体に対する意見やアドバイス（自由記載）

1 丹後町区長連絡協議会（区長会）

- 今のままでよい
- 地区要望のとりまとめ、上申に活力を
- フィードバックがない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 継続的な取り組みが出来る体制づくり
- 形骸化(結論が出ない)
- 診療所の継続などに力強く動いて頂いている事、有難く思っています
- 何の会議をしているのか住民にはわからない。無駄な手間を費やすならなくてよい
- 区長会の決定事項など住民には縁遠い
- 今回のアンケートお世話になりありがとうございました
- 存在は知っているが活動内容が見えない
- 区長という立場でもっと地元の事を考えて先頭になって地域を盛り上げて
- 市行政への発言力、影響力をもっと確保して下さい
- 区長会において区民の意見はどこまで取り入れられているかどうか？
- 活動の中身がよくわからない
- 連合区長の輪番制の在り方について一考を
- 市・国等に物申す大切な機関にて大いに活動
- 何の相談してるの
- 会議内容の報告等を望む
- 連合区の今後の在り方、問題点を意識差がない様に向上してほしい
- 活動内容がわかりにくい
- 地区の要望を市に更に積極的に
- リーダー研修会と発表会必要
- 行政との連絡だけで、何も活動してない
- 一体感がない
- 区長の責任の重さが大きすぎて、大変だというイメージがある
- 区長に温度差がある
- 感謝のみです
- 除雪の徹底
- 区民目線で仕事を
- フィードバックが少ない

2 丹後町民生児童委員協議会

- 委員の選出が困難になる
- 見えぬところでの活動に感謝
- もっと活動してほしい
- フィードバックがない
- 活動の内容が分からない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 多くのボランティア活動の中心になり、頑張っている
- 会計が不明朗

- 活動内容が全くわかりません
- 頑張っておられます
- プライベートの事がよく漏れる
- 独居老人、生活保護、母子の方々の聞き取り訪問、連絡係
- 各地区に1人作る事
- 存在は知っているが活動内容が見えない
- 頑張っている
- 当地区に一度も民生委員を送り出してもらえてないので平等にしてほしい
- 委員のいない地区については、区長等との連絡が大切
- 地区で活動しているの知らん
- 人選に問題あり
- 売名行為のみ、委員さんの
- 委員によって活動さがある様に思う
- 対象家庭への積極的な関わり
- 各地区からの選出では無理がある。市が対応すべき（専門部署などを設ける）
- 委員のなり手が無い。自治区選出が難しい為困っている
- ボランティアでは大変すぎる、市の職員が職業としてやっていったらいい
- 感謝のみです
- 地区内での活動姿を見かけたことがない
- 地区内での活動姿をあまり見ない。70歳夫婦暮らしだが一度だけ来られたぐらい
- 委員の取り組みに差がある
- 形式的な団体となっている

3 丹後町交通安全協会

- もっとアピールする団体になってほしい
- 地域安全のため陰の力となっている
- フィードバックがない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 安全週間の旗立、立ち番、駅伝、マラソンの交通係
- 隣部落に行く5分間にもシートベルトが必要か考えもの
- 存在は知っているが活動内容が見えない
- 基地のおかげで他地区よりは守られていると思います
- 活動されているのを見かけない
- 期間に旗を立てるばかりではなく、交通指導の在り方を教えては？
- 旗建てしているだけの協会
- 各人の意識が低すぎる
- 活動の様子があまり見えない
- 会費を取る団体(前は)
- 感謝のみです
- 活動の姿が見られない
- 協力している
- 必要ない

4 丹後町婦人会

- あまり活動が目立たない

- 組織活動が低調で、限られたメンバーとなっていること
- フィードバックがない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 今あるのですか
- 地区(小地区)の集まりができる体制。(代表を出すことが重荷)
- 自分達だけの活動、地域の為になっているのか疑問
- 入会すると役職が否応なしに回って来た経験があり、負担感がある
- ほとんど少なくなりましたが、今も各教室で頑張っています
- 存在は知っているが活動内容が見えない
- 活動なし。もっと活発にしてほしい
- 会があるのかないのかわかりません
- 高齢で負けている
- 高齢になり元気がなくなりました
- 何を活動する団体ですか？
- 以前の婦人会が結成されることを望みます(町として)
- あるのですか
- 若い年代の参加が少なく、将来が見えない
- 若い人がもっと入会してほしい
- 老人会に入る人がいるそうですが、そんな人はやめた方がよい
- 感謝のみです
- 新規の人の勧誘
- 婦人会ってあるの
- あっても、なくてもよいようなわからない団体である
- 活動が解らない
- 組織が何故小さくなったか分析する事
- 活動がよくわからない
- 老人会となっている

5 NPO法人気張るふるさと丹後町(ささえ合い交通・デマンドバス等)

- よく頑張っている。続けてほしい
- PR不足で十分な活動ができないでいる
- 金が高い
- フィードバックがない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 地域振興に積極的に活動されている
- こういう交通手段があって頼もしく思っています
- 深く知らない
- 大変良い事です
- いつまでも続くような市の支援
- 存在は知っているが活動内容が見えない
- ささえ合い利用してる。帰りはダメだから残念
- 頑張っています！
- もう少し安くしてほしい
- 町外の場合、迎えを頼めないと聞いているが？
- 他町からも利用できればいいが

- デマンドバスの料金を利用しやすい料金に
- 老人社会に向け、更なる活動を期待したい
- ご苦労様
- 住民が利用しやすいシステム向上を願う
- まだまだ地区内での意識が弱い
- 交通手段のない人は良い活動だと思う
- 丹海の200円バスが無駄になるような
- 頑張ってもらいたい
- 活動員の確保
- 利用する人があまりいないように思える
- 感謝のみです
- 制約が多く、利用し難い
- あまり必要でない
- 参加している
- もう少し、料金値下げを検討願いたい。高すぎる
- やり方を変えた方がいい
- 今後最も必要となる重要な団体

6 地区公民館

- 先が見えない
- 行事が多くて大変そうな気がする
- 工夫を凝らして事業展開をしている
- フィードバックがない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 活動を地区民全体のものになる様に、お知らせ活動
- 公民館活動と任意団体の活動重複
- 役員自ら協力者が少ない
- 遠方に出かけるのではなく、地元をもっと知る取組を行ったらよいのではないかと考える
- 主事の仕事が大変すぎる、次のなり手がいない
- 存在は知っているが活動内容が見えない
- 何していますか？
- 毎年ワンパターン化
- 若い人が参画できる様工夫
- 何やっているの
- 活動内容がマンネリ化している
- 地区のサロン作り
- 斬新な活動が必要では
- 感謝のみです
- イベントが閉鎖的
- 一定の人達の活動場所のようだ
- マンネリ感がある
- 活動がマンネリ化
- 不要

7 消防団

- 団員の確保が大変と聞くが、ありがたい
- 防災への呼びかけ、緊急時の対応良好
- 災害時あまり力にならない
- フィードバックがない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 本職でないのにご苦労様です
- 無駄な訓練は減らすべき
- 負担多く、実火災に対応できる程度の訓練で十分。現状の大会など不要
- 訓練回数が多すぎる
- 訓練が多すぎる
- もっと入団しやすい消防団を作るべし
- 廃止にしろ
- 負担が大きすぎる
- 火災や災害に関係のない訓練が多すぎる
- 存在は知っているが活動内容が見えない
- 人口減少により負担が大きすぎる。この状況で峰山や大宮と同じ様に活動ができるわけない。自主防災などにすべき
- 活動が多すぎて家族の迷惑
- 訓練が多すぎる
- 団員に不必要な訓練させすぎ。仕事を持っている若者に負担かけすぎ
- 若者が頑張っていると思います
- 無為な事をしない。人数が少ないのにやる事が多い。若い子達が止めたがる
- 自治消防があるが、あまり風水害のとき活動がなされていない。地区に婦人消防が設置されることを望みます
- 女性消防団員の登用
- 活動手当のアップ
- ご苦労さん
- 訓練がありすぎです
- 訓練が夜ですぎ
- 頑張っている活動していると思う
- 先日の台風の時は大変だったようです
- ご苦労様です
- イヤイヤやっている人が多い
- 感謝のみです
- 操法時期の負担が大きい
- 最近の消防団は訓練事が増えたにもかかわらず、活動手当が少なく、やる気が起きません
- 時間を決めてしっかり活動する。お酒を飲む事が目的ではない
- 雨風の強い日でも頑張っている姿を見てありがたいと思う
- 皆、仕事を持っての活動、よくやっておられる、頭が下がる
- 若者減で大変な様子
- 消防団員は家族を守ってくれないと常々思う
- 訓練が多すぎる
- お金は飲み代に払われるし、ひどい団体です。実態を把握すべき！！
- 人員不足で大変だと思います
- もっと負担を減らすため、形式的な大会をやめる

- 若者が少なく大変だと思う

8 小学校 PTA

- 今のままでよい
- 生徒数減少による、小規模組織で苦労おおそう
- 子どもの人数が少ないのに活動が多すぎて親の負担が大きすぎる
- フィードバックがない
- 子どもの人数が少ないのに活動が多すぎて親の負担が大きすぎる
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 廃止にしろ
- 存在は知っているが活動内容が見えない
- 児童が少ないので活気がない
- 何十年前に卒業
- 感謝のみです
- 子供のいない者にはわからない
- 必要のない活動は割愛してほしい
- なくしたらよいと思います
- 役員の活動も大変
- 教育の在り方について卒直な議論が貧しい
- 少子化で親の負担が増えると思います

9 中学校 PTA

- 今のままでよい
- 広域化して事業、運営が難しいのではないか
- フィードバックがない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 宇川の生徒はバス通で姿を見ることがないのでさびしい
- 廃止にしろ
- 存在は知っているが活動内容が見えない
- 活気ないですネ
- 子供のいない者にはわからない
- 必要のない活動は割愛してほしい
- なくしたらよいと思います
- 統合後の問題点を考える
- 少子化で親の負担が増えると思います

10 子供会

- 組織として成り立ってゆくのか
- 地区内の子供数が激減して往來の面影がない
- フィードバックがない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 小人数の為、活動ができない状態。地区を合わせて活動する計画
- 少子化。子ども会としての活動ができなくなるので合同で行事を行う
- 子供会の名を借りて保護者が散々飲み会をしている
- 子供が少なすぎて活動が困難

- 子供の数が少なくなっていて、かわいそうです
- 安全に行ってください
- 少なくなり大変そうで可愛そうである
- 子供が少なくなり、行事が少なくなっているようで可哀想である
- 2年後には活動ができない
- なくしたらよいと思います
- 少子化の中で地域の人と共に行事を
- 役員は忙しい
- 少子化となり、行事運営が大変
- もっと充実させてほしい
- 少子化で親の負担が増えると思います

11 NPO法人まちづくりサポートセンター(山陰海岸ジオパーク等)

- ジオしかイメージにない
- 末端の地区ではあまり知られていない
- フィードバックがない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 活動知らない
- あまり関心がない
- トイレ、水道、畑、墓地に大便あり、迷惑している。区長さんに話してもだめ。ジオパークは観光協会は何？本当に考えてほしい。子供連れの人、釣り人、観光客が本当に困っている・
- 観光としてジオパークは難しすぎて一般向けしない(地味)
- 何の活動をされているのかわかりません
- どのような活動をされている団体ですか？税金の無駄づかいと思います
- どこまで活動しているのかわからない
- 経ヶ岬灯台に歩道整備必要
- 限られた会員数の中、色々学習され頑張っておられると思う
- ガイドの増員
- 活動があまりわからない
- 地域と協働した活動がないのでは？
- 良い活動
- 不必要

12 観光協会

- 来訪者を増やす手立てと地域活性化を
- フィードバックがない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 各団体の支援(旅館業だけでなく)。食堂、イベント、観光地の整備等
- もっとアピールを
- 活動知らない
- もっと丹後町のいい所をアピールしてほしい
- 本当に必要な協会かどうか疑問です
- 活動内容が見えない
- もっともっと盛り上げて
- 丹後町をアピール

- 丹後町外からでも来てもらえるような、丹後町ならでのイベントを
- 映画・TV撮影の誘致
- 活動が見えない
- 活動があまりわからない
- 宇川に観光の光が当たってない
- もっともっとアピールしてほしい
- 市民の関心を高める方策を考える
- 何をしているかわからない
-

13 社会福祉協議会

- すごく身近な組織として存在感がある
- 高齢化に伴い、ニーズに合った事業推進を
- フィードバックがない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 会員は義務（全戸）化し、中で免除者を作る
- ボランティア等の活動については評価できる
- 活動内容が見えない
- 福祉活動（地区）の負担が大きい。補助金をもらうためにしている
- 委員さんの売名行為
- 先日の久僧の雨の災害時にも頑張って窓口をして下さり感謝しています
- 区費と強制的に会費を徴収するのはどうかと思う。会費を納めても実際、利用を断られたことがあったため
- 活動が見えない
- 活動があまりわからない
- 宇川での活動が見えない
- 発展性が見られない
- 障害者家庭への支援に力を入れてほしい
- 会費の集め方が甘い
- 役所の職員が兼務したらよい

14 老人会

- 連合区全体でまとまったら
- 役員になり手がなく消滅してしまっている現状
- フィードバックがない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 連合体の重視より、地区老人会（集まり）の充実を進めるべき
- 年齢と共に参加して動くことが出来なくなるので残念です
- 大変楽しいです
- 有名無実で入会できない
- 活動内容が見えない
- 活動なし
- 地域によりわからないところがある
- 益々、増えるでしょう。今は老人というには若すぎます
- 発足すると良い

- 各地区の老人会になってからしよぼい会になった。上宇川・下宇川でのイベントにした方が皆盛り上がるのでは
- 上部組織と関係のない町内独自の活動。組織に属さない各区の老人クラブとの連携行事等
- 市のお荷物
- 今後一番活躍が期待される
- 活動が見えない
- 活動があまりわからない
- 一部の地区のみの活動になっている
- 区の広報誌で活動内容を教えてほしい
- 一番元気ある組織
- 会によっては、年間の活動が不十分(会員の声)

15 京丹後市体育協会

- 今までのままでよい
- 若者の活力を生かす組織として存続発展を
- フィードバックがない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 頑張っておられます
- 活動内容が見えない
- 元気ないです
- 毎年行われる運動会（内容の検討・見直し）高齢者や参加者の少なさ
- 活動が見えない
- 活動があまりわからない
- 地区単位の活動も実施
- 活発でよいと思う
- 特に必要ない

16 京丹後市文化協会

- 今までのままでよい
- それぞれの生きがいを楽しませるよう活動、発展を
- フィードバックがない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 大変良い事です
- 会員の発表会のみでの活動で関心がない
- 個人の趣味の場になっている
- 文化協会に入っていないと発表できない年があった
- 活気ないです
- 丹後町でも文化芸能の披露
- 活動が見えない
- 活動があまりわからない
- 参加者が少ない
- 活発でよいと思う
- 足が悪いので坂道が歩けない
- 全く実態がわからない

17 宇川アクティブライフハウス(宇川加工所等)

- 今後どう発展してゆくか楽しみな存在
- 宇川地域の核となる組織であり行政の支援と住民の協力を
- フィードバックがない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 地区での認知度を高め、サロン活動の充実
- 区の行事と混合して利益を得ようとしていないか？
- 収益事業も行われているのでは？それに対する行政所の補助は？税法上は？
- 資金不足は自分たちで解決すべき
- 良くやっておられると思います
- 大変良い事です。頑張っておられます
- 運営の資金の出入りがわからない
- 便所を男女で分けてほしい。テラスが海側に欲しい
- 良い活動をしている。玄関が道路から離れているので入りづらい。玄関の場所を変えてほしい
- 活動内余が不十分。加工品等が満足できない
- 加工所中心でなく、宇川地区公民館及び宇川連合区中心とした施設にしてほしい
- まず名前が難しい。素人集団を出さない（加工品を）
- 毎週、水曜日の子供の楽しみで、大変助かっている！！
- 今一番頑張って宇川を盛り上げるために色んなことをやっています！
- 一部の人の利用する場でしかない。気軽に利用できる施設であるべきでは？
- 素晴らしい活動。もっと内容を広げて行ってほしい
- 色々頑張っていると思う
- 住民にとってメリットなし。各地区の分担金をどのように使用されているか詳細な報告をお願いします
- 住民パワーの原点として期待しています
- 区民の憩いの場として大変うれしく思っています
- 子供から年輩の方々に良いもの、良い事を沢山教えていただきありがたい場所です
- 宇川地域活性化に十分貢献している
- 岡田製菓のサブレの味を再現してほしい
- 地域の中でいろんなチャレンジをして頑張っておられ応援したい
- 地域への広報活動
- 頑張ってください
- 宇川加工所が前に出るのではなく区長会が全面的に前に出るべきだ
- 美味しい品を色々作ってください
- 裾野を広げ、若いご婦人にも参加
- 若い力の参加
- 活動内容がよくわからない
- 少し耳に入るが、行こうという気がしない
- 少し1人では利用しにくい。行ってみたい所であるが
- 色んな活動を良く頑張っておられます
- 次世代育成をどう考えているか
- 値段が高すぎる
- 活動内容を広報誌に
- 家族も参加、応援しています
- 地域の方が集まり、商品化されており、素晴らしいと思います

- 色々頑張っておられると思う
- 成立、運営に不明朗さがある
- 色々イベントが開催され、今後は楽しみです

7 役員をしていた時のやってよかった点や、活動の問題点、改善点など

- 京丹後市、丹後町の問題点、動向が分かる。高齢化、少子化の対応の具体策が見えない
- 地域住民とのつながりを増やすとともに、行政の方向性を知ることができる。反面あとは役員任せで非協力的
- 就業者には役員は重荷
- 各地域の方々と話せた事。各種の取組んだことにより集落が変わった事
- 伝統文化の継承を含め地区内の世話係の選任するのが難しく精神的に参った。頑張り対しての評価がない
- 若い人から老人まで参加できる事業計画を立てることが難しい
- 伝統的な調和と協調の意識が薄れてきている感がある（住民の）
- 役員として人間関係ができた。役員にならないと気が付かないことがある
- 人とのつながりができた事
- とにかく活動が多すぎて負担が多い
- 団員のまとめ。事が起きたら時に集まらない。他町に出ているから
- 高齢者の独善が強い。若者、女性の意見が出にくい
- 区民との情報の共有化の徹底。一部の古い人の意見が強すぎる
- P T A—今や子供が減少の中、子どももそこそこいて、行事なども楽しくできたと思う
- 活動の意義が解った様な気がします。もっと行政がリードすべきだし、住民へのアプローチが足りないと思います
- 地区、地域全体を見た行動が出来る様になった。上部や関連団体が多く、当職の多さに驚いた。当職で体制を作っても、成果は上がりにくい。行政の決定が遅すぎて、年度内の発案が実行できない、活動は6月から2月
- 慣例に流され、本来あるべき姿と乖離している
- 高齢化による人手不足
- 文化活動など、皆さんに協力して頂いて活動が成立。皆さんが大勢協力して下さって楽しかったです
- 人手不足、若者の関心の薄さがある。行事、イベントの見直し。特に運動会
- 年々、官の仕事が多くさせられる用になってきている
- 大変だったがやりがいがあった。来てくれた人の笑顔が一番の褒美です
- 久僧に立っている施設の見学に行ったこともある。袖志の灯台に行った時は、途中で猿の集団に会いびっくりした
- 様々な人と知り合え、各々の意見、思いが聞けることが多かった
- 随分昔の事なのでわかりません
- 達成感
- 若者が少なくなり、地区活動が困難。若い人が定着できる様な働き場所の確保が必要
- どんな役でも勤め人は大変である。特に消防団など、無駄な訓練が多いと思わざるを得ない
- 子供のP T Aをしたが、仕事などで活動しにくい時があった
- 色々な人の意見が聞けた。めんどくさい事だが子供の為にしまいました
- 大勢の方と知り合い、いつまでも友達となり見聞が広がった

- 年寄りの言う事は通らない現在だと思えます
- 人数が少ないので何度でも役が回ってくる
- 小学校PTAでたくさんの方々に出会い、色々な事を学びました
- 上意下達ではなく、皆の意見をよく聞き、賛成、反対は必ずある、十分周知して納得してもらう事
- 皆さんが協力的なので、とてもうれしかったです
- 各団体が行事をそれぞれに企画、催すがイベントが多い割に参加者は減少、人口減に合わせて見直し必要ではないでしょうか
- 新しい人との出逢いがある
- 公民館活動はOBの主事の人や区長OBの方の協力が得られない。地区の区長さんや副区長さんなどと知り合いになれる
- 年齢によって参加者の偏りがあり、中間年齢の40～50代に参加してもらうにはどうしたら良いか悩んだ
- 何か役を与えられてやるということは、自分が生き生き考えると思えます
- 消防団の訓練が多すぎる。もっと、区の自治消防ぐらいにする。私がやっている時は、消防団に入るのが嫌で他町に住み人もいた
- 20年前に中学校のPA
- なったらしなくてもいいと思う。やってよかったとは思わない・いい思い出はない
- 地域の役員あつての市、府、国であると痛感しました。議員以上の役目を持ちながら報酬があまりにも少ない
- 仕事後の活動であり、拘束時間が長すぎる
- 地域の実情や問題点、課題等が理解できたのはよかった。ただし、組織が男性主体なので、もっと女性の参加や役員引受などの工夫が必要だと感じた
- 正直、ええ迷惑。すべてのPTA、消防団はすべて解散、廃止
- 地元住民からの要望改善に取組やりがいを感じた。しかし、市の対応がなかなかで、多くの不満があった
- 役員のなり手がなく、皆仕方なく順番でやっている。活動には参加できるが役員はなかなか・・・
- 消防はしんどすぎる。あほらしい
- 小・中のPTA役員。他地区の人達と話をすることができ、色々知識が広がった
- 運動会の日程の変更
- 全て合併前の役員であったが、小さな要望もすぐに対応してくれたと思う
- まちづくりをも少し考え直す。人があつまる町に！
- 役員さんの気持ちがわかり、今後の協力、参加をする責任を感じた。男性の参加が少なかった
- やっていると問題意識は強く持つが、それだけに一般の人達と隔たりが大きくなる
- PTA役員していて、知らない人と話ができたり、いろんな考え方があると感じました
- 色々な組織をつくり、そこまかせでいろいろ事業したことにせよ、市、町、村役場が主となり事業を行う事。(職員)人員が足りないは言い訳にすぎません
- 行政の仕組み内容はよくわかったが、行政のあくまでも手伝いに過ぎない。住民の要望が聞いてもらえない。決まりの押しつけで片づける
- 消防団の活動を見直すべき。一番大事な事は、災害に対応する事
- 子供の人数が少ないので、隔年ぐらいで子供会の役がまわってくる
- 団員の人数が少なく、1人1人の負担がおおきく、役員を決めたり、1つの行事をすること自体に支障を来している。団員のなかには、消防団員としてではなく、自主防災会として区の中での消防活動としてする方がいいと言う話が多数出ている。
- 活動していた頃は内容もよくわかり楽しかったが、今は活動の内容もわからないところもあり活気がないように思う

- 仕方なくやったので、よかったとは思ってない
- 皆さん、熱心に活動されており、意外な感じですがしばらく地域は安心だと思った
- 消防団の人数が少ないので、自治消防団を作ったと思う。今の人数では限界がある
- 役員のなり手がなくなっている。(全ての組織で)。役員数を減らすためにも組織数そのものを減少させる必要がある
- 親、先生、地域の方々との連携がとれたこと
- 人脈が広がった
- 他地域の方と交流が出来た
- 消防団は活動を地元の火災と災害に絞り、内容を減らして人数を増やす方向に行かないと、このままでは維持できないと思う。支援消防団化を強く希望します
- P T A行事の廃品回収
- 大宮・峰山と違って役職も多いし、通勤も大変なのに消防など一緒に事をしろと言われても無理がある
- 地域の方との交流。若い方が少なく、活動自体が困難になっている事
- お年寄りが少しでも多く集まり、これからも体操やスポーツを取り入れてやってほしい
- 市、府、他町に行かなければならない時でも、自腹で負担が大きい
- ほとんど日曜日の活動なので、日祝日が一番忙しい仕事をしているので困った
- 小学校の学級役員、中浜婦人消防で火災の時に従事できたこと
- 多くの人と知り合えて、声をかけてもらえるようになった。高齢化が進み、役員をする人がいなくなる
- 以前と比べて隣組など、近所とのつきあいの場、意見交換の場がなくなっている。役員のみが、動いていても地区はよくなる
- P T Aの役員をしました。しかしかなり年月がたち忘れてしまいました
- 1年間の地区全体での活動がよくわかり、活動にすぐ溶け込める。老人が多いので若い人に役回りがすぐに回ってくる。いずれまた、区の各組の統合をしないといけなくなるかも
- 区の事がよくわかるようになった
- 多くの人担い手となって、協力し合う事が大切だと思う
- 自分自身に活気があった。人の意見を大切に思い参考になる点が多くあった。人寄せの困難さ。活動は一人でできないので・・・
- 視野が広がった事。多くの意見を集約する事。自分の意見が正しいか迷う事。活動資金の不足。誰もが参加できる様ハードルを低くした活動
- 40年ほど前のことなどで、今現在とは！！
- 学校関係では、先生、保護者と話し合いで、コミュニケーションがとれて、近い信頼がとれました。福祉では、村の方々と親しく関われる様になりました
- 区の行事参加。他地区の人の意見を聞くことができた
- 協力性が少ない。若者の参加が少ない
- 行政は補助金支給は良いが、事務作業が繁雑で、有難迷惑でした。役員手当もらってパソコン買ったこと。助成金に頼って自分たちが努力しない事
- 人の前に立つ重要性と、人の意見に共感したり理解したりすることの大切さを知りました
- 何事にも積極的に取り組む事が大切
- 色々な人達を知る事が出来た
- 地域に協力、参加できることが良い。年間通して役員の参加活動が多いかな？(色々な行事活動が多いのか？)
- 地域の様子が理解できた
- 当職が多すぎる。中途半端で終わる

- 役員が特定の人に回ってきがち。役員の後継者不足
- 自治区の現状がわかるようになった
- 講演会など、色々な人の意見を聞いて勉強になった。でもそれを生活に取り入れていく事が難しい
- 4～5年前になりますが老人会の役をした事がありますが、大変でした。
- 繁雑で時間も費やされ、二度とやりたくない
- 自分が役付になった時、協力してくれる人が積極的に協力してくれる事
- 高齢化の為若者が少ない
- 人間関係が構築できた。色々な情報を得られて良かった。要望に対して市が資金が無い理由で適えられなかった
- つながり
- 一緒に活動した方々と協力して取組、人間性が豊かになった。地区の方と信頼関係がもつことができた
- 行事が多い。人が少ないので同じ人が参加している
- 計画をして、たくさんの方が参加してくれたことです
- 区の事が良くわかった
- 役をすることによって知る事が沢山あって、人と人のつながりがあり、楽しく過ごせる事も多くありました
- どんどん会員数も減り、個人の負担も増えるが、意識を持って自分の地域を何とかしようと思うことは大切だと思う・(PTA副会長, 婦人会, 花の会)
- 若者の意見を何故に集約するかが難しい。地域への愛、(郷土愛)の醸成
- 役員任せが何かと多い。高齢化が進む中、自分ができる事は積極的にやる
- 町外で仕事しているため時間が取れない
- 区長は区の長であるのでもっとやる気のある人の人選と教育必要。連合区はもっと力を合わせて連合区全体を考え行動してほしい
- 高齢者になるにつれ、自分の生活に満足し、こもりがちになり、福祉活動、敬老会の参加も少なくなる。魅力ある行政、丹後町にしてほしい
- 人々との交流が増えた
- 手当が少ないのにやる事が多くて負担になる
- 婦人会に入って活動した。人の前で話す勇気をもったこと
- 人とのつながりが増える
- 次期区内役員をお願いしても中々受けてもらえず苦労した
- 地域の人と交流できたこと
- 皆さんと協力し合ったことがよかった
- 1人で考えず、役員他で協力していった事
- 新しい人脈が出来た。過去の行事を実行するだけで、自分らしさが出せなかった
- 昔のことでわかりません
- 役をすることによって、自分や周りの事を考えるきっかけになった。
- 大型ごみの共同処理
- 代表者や役員になったら責任を持って一生懸命やってほしい。人間の義務
- 仕事との両立は結構厳しいものでありました
- 活動していて視野が広くなり、自分の為にはよかったと思う
- テレビゲーム等に夢中で勉強がおろそかになる、自転車通学の仕方が悪い
- 他地区との交流、情報交換がない
- 不動改善の請願が成って、遠下バイパス道ができたこと
- 良い点は無い。仕事に支障が出る

- 年齢差がある時は、めんどくさい。話が合わない
- 市からの配布物が多い。改善を
- 人口減による活動不足。活気がない
- 憶えていない。今の婦人会は意義があるのか。他の団体も考え直した方がいいと思う
- P T Aの劇—役員同士の繋がりが深まる」
- 仕事が終了してからの集まりが大変
- 回りの人たちが助けてくれてよかった
- 色々な人と知り合える事
- 多くの人との知り合いになれ輪が広がりました。考え方も広くなりました。
- 人数に限りがあるので、全ての事をこなさなければならず大変
- 区でも、連合区でも、ある特定の人に「お任せ」にしないで業務を合理化、集約、協働することが必要
- 前半は区の先輩連のいじめに困った
- 自分の周りの視野が広くなりました
- 仲間が増えた。やりがいがあった
- 仕事を休んで参加したり、活動しなくてはならず、大変だった
- 祭りや運動会を3連休にするのではなく別の日に分けて実施する
- 市の取組情報が具体的に確認できる。仕事を持ちながらの活動には限界がある。退職した優秀な人材の積極的な活動を求める事
- 婦人消防団発足に尽力したが、後継者がいなく続かなかったのが残念だ
- 負担も大きいのが、得るものがあった
- 地域の方との交流。仕事が犠牲。同じ型が何度でも
- 女性の発言しやすい環境づくり。みんなの支援ができたこと
- 先々の担当者の為に良い事を整理して引きつぐこと
- 京丹後市の人たちとの交流（P T A）。もう少し、伝統文化を継承してほしい
- 役員に人だけが活動内容を理解している。もっと発信すべき
- 分からなかったことがよくわかった
- 組織の為に協力来たこと。同一人が何度も役員をしなければならない事
- 地域でやってほしいこと、行政の政治との差がありすぎる
- 他町の役員の方達と知り合いになり、丹後町の良い所や不便な所などが解った
- 引継、反省はしっかりと。変更することも大事
- 役員だけが頑張り、住民の参加が少ない。活動内容等、検討の余地があると思う
- 高齢者の増加。人手不足
- 子供たちが多くて楽しかった
- 住民の喜びが伝わってくる。高齢者ばかりで活動に限られる。役員の引受が難しくなっている
- 多くの他地域の方と交流し、学ことが多かった。構成員の要求を聞くために努力がいる。責任者が、議論をいとわない事
- 役員の方々は皆協力的であった。きっちりとした引継がされるのが大切と感じる時がある
- 消防の訓練が多い。区民の若い人数が少ないのに。多くは人が役を掛け持ちしている
- 職場に迷惑、負担をかけることが多かった。家族に申し訳なかった
- 担い手不足。団体の見直し、効率性を高める
- 色々な人の手伝いが出来て良かった
- 活動者が年々減少しており、対策を考える必要あり
- 役員の方々の年代の考え方の相違が理解しあえない。区役員の負担が増大している
- 組織と住民との連携

- 数少ない現役世代にいろいろ役が回ってくる「うんざり」。家族でゆとりのある生活ができない

8 丹後町の特産品づくりについて（自由記載） ※問 19 より

- 移住手当の充実。農林漁業に職する子育て世代の移住者への支援
- 移住者の受け入れ
- IT化、システム化が進んでいる現在、ハード産業をいかにソフト産業で支援強化するかを考えてゆくべきで、ハード（農、製造）の人材では無理。人材育成（地元）や外郭企業或はITターン人材を呼び込む方法をかんがえてみては。
- 特産品の知名度アップの為、インターネットで商品説明を発信、また観光客にも、道の駅、旅館等の販売店を利用してPRしていく。
- サルを撲滅して！！
- 農業に取り組み特産品を作ることがしたいが、宇川には猿、猪等が出没してどうする事も出来ない。若者の夢、老人の夢もなく、このままでは住む人もなくなるのでは。
- 人口減少がネックになっている。改善策は多くあると思うが現実的な見直しはない。
- 全ての面でピーアール活動の充実
- 無農薬の里、生き物の豊かな里づくりで本気で農業に取り組みたい若者の移住を促進する対策
- 思い浮かびません
- 宇川加工所メンバー等頑張ってもらっているが、更なる支援によって、地域の資源を活用できるよう配慮願いたい
- 若い人達に担っていただくことが一番だと思います。年配の興味ある人々にもお手伝いしていただくのはどうでしょう。
- 設備、人材の集約化（ノウハウ）、集中化
- 道路整備して観光客の増加を図る。「道の駅」をもっと前面に出して集客力を図る。人が来れば活気がだますし、お金も落ちます。
- 特産品の販売窓口を作り多くの人が気楽に参加できるシステムづくり。
- イベント行事等があった時、特産品づくりをして出品。いいことだと思います。なかなか人手不足もありましょうが。
- 今の販売している特産品では無理です。もっとリサーチして、スキルUPして、販売するコト。「コレ」と決めたら辛抱強く、売り方も広く考えて売るコトだと思います
- 原材料・加工品の保存が出来る。大型冷蔵庫、冷凍庫の充実。長期間加工して販売できる。加工グループの育成。CB補助事業の充実。Uターンの受け入れ体制。空き家支援体制の充実。
- 目の前に海があっても、おいしい魚、海草などが手に入りにくいので、魚、海草などの加工所みたいな所。（例えば宇川加工所、イノシシなどの獣も一緒に販売する）
- もっと、漁師の収入増加になる様に、市場、漁協のあり方を考えてみてはどうか？山野の葉物の収穫から販売。落葉の腐葉土。籾殻をくん炭にしてとか、不要のもの？で事業をしてはどうか？（株）旬菜（吹田）を利用する。行政の箱物で織物工場等を等を利用して何か事業ができないか。
- 海産物、農産物など地域だけでなく広く販売されるといいと思います
- ちりめんて男物の背広とかスーツ、女物だとワンピースを作る。他に、普段着にするジーパンのような物を作る。
- イベントの開催等、現在の状況をアンケートに、更に細部の情報を収集、根本が何を探るのも一つの手だと思います
- 若い人が町外に働かなくても、丹後町で働けるのが一番だといえる様になれば・・・。それには、お金をかけ施設を建て改善しなければ

- 夏季を中心とした海辺の観光業にもっと力を入れるべきです。オートキャンプ場などの整備と清掃・美化活動に行政が本腰を入れて取組んで頂きたい。ニーズは確実に増加してきています
- 海の幸、山の幸、野菜、お米など、おいしい食材はたくさんあるのに、これといった、お土産になるような特産品がないのが残念
- 現在、若者が担い手になる様な所得が得られないと思われる。さらに、付加価値を高めるとともに、一次産業の働き方を若者にとって魅力あるものにする必要があると思われる
- 需要があるのならそれを宣伝すれば良いのでは
- これからのコメ作りは法人化が不可欠です。だけど、リーダーがいない、何とかならないでしょうか
- みんな生活が懸かっているんで、それどころではないのではないかな？今や丹後でもゆとりのある生活をしている人、特に勤め人では少ないのではないかな？
- 野菜が作れない。まるで動物園
- それぞれの魅力を伝える
- それぞれの仕事の良い所を、もっとわかりやすくアピールする
- 中、高先や大学、仕事探している人に体験場として広く知ってもらう。サークルなどでもして住民も参加し知ってもらう。やってますよね・・・
- 個人の収益のみでなく、連携していく事が大事ではないでしょうか
- 地元のを「触れて、知って、使う」これは必要です。外へと売り出すことも大事ですが、先ず、地元になにかあるかを内側から固めることにも力を注ぐべき。
- 長い年月かけて、川や海や田畑を汚さない。例として「コウノトリの里」。あの地域は田んぼの農薬害をなくして、田んぼに魚も住み、安心安全な町として世間に名前を売りました。だから、鶏でも玉子でも、レッテル付です。コメ作りでも多収穫から安心・安全を打ち出すことです。
- 観光客を対象としたツアー企画ないし、各メディアを用いたPR、学校の授業で体験学習を行うなど、まず認知され、魅力を知ってもらうことが大切だと思います
- 全ての産業で新しい、おしゃれだといったイメージがない。都会的に取り組む農業。先進事例から学んだ林業。小定置網の漁業。染色や刺繍など、完成品に取り組んだ織物業
- 「道の駅」でのバイキングの実施。「よしの里」町民半額等
- 大学生が活動的なアイデアを出してくれるのはうれしいです
- 地区外からの転入を促進し、地域の活動を活発にする
- やりがいのある農業、儲かる農業の提案。6次産業の発展を促す。
- お金の面だけだと思う。単純に安い
- 担い手の改善策としては、給料を公務員ぐらいにアップする事
- 京丹後市には名勝まなければ、特に客を呼べるような地理的要素がないと思いますが、食だけは自慢できる地域である。行列ができるような店など、食を通して全国から集まるような所がほしい
- 収入が少ないので、担い手が減ると思う
- 産業体験をどんどん取り入れ、良さを知ってもらう。ちりめんに関しては、着物まつり（着物を着る機会）の様なイベントの回数を増やし、ちりめんを身近に感じられる機会を増やす
- 宇川加工所の製品を、丹後王国や道の駅等のイベントで出品することは、素晴らしいと思いました。
- 野菜に関してですが、健康にみんな気を付けていますので、丹後町の特産品は無農薬で生産していることができれば、安心して買う人が増すのではないかな？
- 宣伝をもっとすべき。知名度が低いから売れない。売れないから後継者がいない。
- ちりめんを使用した小物づくりなどの講習会などを行えば、内職に繋がって生産量もあがるし、アイデアも出てくると思います。
- インターネットで土地や空家を全国に向けて売り出すのは良いが、隣近所の者は、どこの誰かもわからない人が入居してくるのは不安が大きい

- 古い着物、帯の再利用、実演、販売。カニ、野菜、魚、簡単でおいしく誰でも作れて冷凍販売
- 給料を上げる
- 担い手が減るのはそれなりの理由があります。改善できていたら、とうにしていました。残った人間で産業としてでなく、生活の必需品として、物々交換しながら、細々とでもしていく事が大事です。そしてそのことを楽しむ事。特産品は、内部でつくるものではありません。外部の人がその特徴を見極め、特産品と決めるのです。
- 観光者の手に届きやすい値段にする。観光者向けのものを増す。
- 価格に〇〇〇等による生活保障制度を推進すべき
- 東京で丹後の米、野菜、魚の加工品を販売すれば自然のものは何でも売れる
- 雇用の促進
- 若い人を呼んで担い手になってもらう
- 田舎暮らしをしたい人を呼び込む。丹後ちりめんの織り手も、伝統工芸に興味のある人を探すPRする
- 専門知識がないのでわからない
- それだけで生活できないので、他町なのに勤務しなければならない現実があるので、地元の人を雇用できることができれば（年寄りも若い人も）、丹後町内での生産、製造、販売に携わる事が出来る様になれば良いと思う
- さかな等の加工品をネット販売する
- 自分の生産物に自信を持つこと。他地域の産物との差別化と情報発信
- 野菜や魚、肉類などの「とれとれ市場」がどこかにできればと思います
- 他地域から見て、優れている物（食品や工芸品など）は自然に広まっていくと思う。また、民間業者も頑張っておられ（丹後のばら寿司のとり松さんなど）、このまま自然体でいいと思う。
- 過去幾度となく試みられていますが必ずしも定着していません。原因の一つは原材料が通年的でないからだだと思います。通年加工するにはどのように保存するか研究する必要がある。それに応じて機械の設備投資、人の確保等徹底的に研究する必要がある。高齢者が働ける場所が必要
- 農業の担い手：集会などを開いて意見を述べ合う方法で互いを知る機会を設けては？
- 賃織しているが、賃金が時給換算で500円程度。厚労の賃上げ指示もむなしく変化なし。馬鹿馬鹿しくやられてられない。年金受給後はハイさよならです
- 宇川地区に昔からあるものの特産品の開発
- 食品加工の人達が頑張っているけど、もっとみんなが意識を持って参加、応援すべき
- 産業が豊かな事はいいが、人口が少数なうえに欲を出し過ぎ継続していく事の難しさかな？
- 織物などは、1日機械を使うことが難しなので、興味のある方に見て、ふれて、体験など専門の方に教えてもらうことも大事だと思います。
- その産業の担い手になって、一つでも大きなメリットがあれば、人は勝手に集まってくるのではないのかなあとと思います
- どの産品も、特筆できるだけの魅力もなく、継続する事が難しいように思われる
- ピントが外れるが、とにかく漁具類の（漁協へ出荷時）安さがひどく生産者（漁業者）にやる気を与えていない
- 水産物の価格が安すぎるので担い手が生活できない。水産物の加工で所得アップをお願いしたい
- インターネットの使用
- 丹後町内で働ける場・何かいい産業がないものでしょうか
- 十分な予算を組み、加工場等の整備や新設が必要だと思う。そうすることによって、働く場所も増え、人々も住みつき活気づくと思う
- 売れる仕組みを作る

- とにかく人口増加しかこの問題の解決は難しいと思う。しかし、できることから住民が意識を持ち何とか続けて次の世代へつなげる様、小さな事からコツコツと動くしかないのでは。あきらめたら未来はないし、もっと行政の方々のリーダーシップが必要だと思う
- 子供が小さいうちから身近に感じられるようにすべき
- 地産地消を進めるための地区外からの人材の募集。地元の特徴ある行事や特産物の開発啓発
- もっとみんなの意見やアイデアを聞いて、しっかりとした方向も定めて加工品を決めるべきだ！！一部の人の意見のみでなく！！
- シルバー人材を大いに活用する
- 海産物の養殖
- 何かしら賃金が安い。若者が帰ってくれない！
- 昔の人が植林した林があり木も大きくなっているがどうする事も出来ない。利用してくれたら休耕田が草木に
- 農林水産業の参加型イベント開催（イモ掘り、田植え、地引網 etc）。体験教室の開催。都会の人の農林水産業など、指道、移住支援。
- 別の職種との連携
- 仕事に追われる毎日の為、どこで何をしているのか知るすべもない。知らない。
- 跡継ぎの人が頑張ってくれたら良いと思います。都会に出ても、田植えの時期とか出荷のときに戻ってきて手伝いをする。
- 宇川加工所、アクティブライフハウス等のイベント、行事への地域全体の協力、参加。オール宇川で！
- 農地をやる気のある人に委託する
- 耕作放棄地にそば、エゴマなどを植え、宇川全体で取り組む組織をつくる
- 農地(不耕作)の草刈り等、維持管理に一杯で特産品づくりまで回らない
- 若い世代がもっと魅力的に感じる活動を行い、情報を発信していく事
- 害虫、獣対策が出来ていないの無理では。カニといっても？
- お金でつる
- 漁業、織物業などができる人を募集
- 産業を改善してほしい。織物
- 若者を対象に後継者の育成等の機会を多くつくる
- この仕事を続けて生活していけるというイメージがないと、なかなかその仕事に就こうと思えない。生産・製造することを学ぶ機会だけでなく、販売や経営の事も学ぶようにし、その仕事で生活していけるイメージがもてれば担い手も増えると思う
- 初期に補助金等の支援の拡充
- 何がどこで手に入るかわからない。地元人が地元のものを手に入れにくい。
- 朝来市では、特産品の「岩津ねぎ」の収穫時には「あさご暮らし体験会」が開催され、収穫参加や調理体験、農家による農業セミナーや移住相談会も実施されている。宇川のとくさんひんも多くの人に宇川への関心を持っていただくことに生かされることが重要。
- 丹後町で若い人がここで住むよう生活環境をよくし、合コン等を開催してみる
- 丹後町内にもっと食事処があってもいいと思います。経ヶ岬灯台の駐車場にもまた食事処が復帰してもらいたい・
- 若者が魅力、夢、目標、希望、楽しみが薄いのだが、教育、学校、家庭での課題、関心づくりが大事
- 年齢が高いので言う事がない
- 若者に魅力ある街づくりをし、人口増加の取組が重要。人口が減ることを防がないと、いずれ担い手はいなくなってしまうため。

- 都会の若者を呼び寄せるなど、賃金面でよい条件のもと人材確保するしかない
- インターネットなどを利用して丹後の物産展を、京阪神で行う。都会の方々対象の体験実習をする。（そして良い所をアピールする）
- 平区のピオーネは他所と比較しても、味、大きさ等、抜群であり、もっと生産拡大し包装にも特色をだし、全国にPRしていくべきであると思います
- 生産活動は出来ませんが利用させていただきます。
- 働き手が魅力を感じる工夫がない。働く人が楽しくなければ、その良さが相手に伝えることはできない。
- 現在、web ショップにて丹後町の特産品を販売しています。しかし、他の地方と大差なく差別化に苦勞しています。やはり丹後の独自色を出すことが大切かなと思います。
- 若い農業集団の「百姓一揆」さんの活動は本当に素晴らしいと思います。農業以外でも若い方がチームを作って楽しく、格好良く関心が持てるような取り組みが出来たらいいと思います。
- 丹後町の魅力を伝える。新しい特産品を作る。
- 労働条件が悪いので（賃金も）その職に就こうと思えない
- 仕事に対する報酬が少なすぎる（特に織物業）後を継いでいく意欲がなくなると思う
- 田んぼや畑の土地を持っています。農業をしてくれる方に土地を貸し出し、会社のように給料制にして経営して土地を荒らさないで！！
- 個人での管理無理。NPOや有限会社などを立ち上げて農地管理、山林整備などしてはどうか。無職の人（老若をとわず）をもっと活用する方法を考えてみてはどうか
- インターネットの強化。ネット通販
- 「道の駅」でお土産と食事をするだけでなく、野菜を作っている方には野菜を、漁業の方にはお魚を持ち込んで頂き、「道の駅」内でお惣菜を作って販売するとか
- 活動しやすいような予算の増やす方法にする
- テレビなどで紹介してもらおうようにする。有名人が紹介すれば反響も大きいと思う
- 会社を作り、色んな物を販売し、地元、観光客が集まるお店を作る。織物業一本では無理。他に頼りそこからアピールしていく事が大事です。
- 若者が丹後町に来たいと思うようなイベント開催。今あるイベントをまとめて大イベントを年に2～3回にする。サーファーの取り込みで町おこし。若い人達は特産品に興味ない
- I ターンの人が住みやすい地域づくりと支援
- 宇川の天然鮎をもっとPRし、観光にも生かすようにできないでしょうか。上宇川漁協も組合員の減少で維持して行くのが大変厳しくなっている。
- 「産品は奇をてらわず」ありのままに、誠実に。担い手は、この地域には本当の意味で人を育てるという気風がない様に見える

平成30年8月

丹後町区長連絡協議会
丹後町まちづくり準備会